



えん だ よ り 6 月 号



Y M C A 保育園ねがい
2026年6月1日発行

「見よ、それは極めて良かった。」

創世記1章31節

6月を迎え、園では夏の支度をはじめました。5歳児は夏野菜の苗と種を買いに行き、園庭できゅうり・なす・ピーマン・小松菜を育てています。

幼児クラスではプールの掃除をしました。乳児クラスは気温が高まるにつれて、水遊びが活発になっています。チョークを使った造形遊びでお絵描きをした後、絵筆を使って水でなぞったり、紙コップに水を入れて野菜や花に水を注いだり、冷たい感触を楽しんでいます。

5月は園や散歩で恵まれた自然にふれました。

園庭では、探索活動が広がった0歳児のはいはい、アゲハ蝶・ダンゴムシを探す子どもたちの姿がありました。



0歳児
園庭で「はいはい」



1・2歳児
レモンの木のそばで「虫さがし」

1・2歳児
「へびイチゴつみ」

幼児（3・4・5歳児）
ダンゴムシ採集隊



今年植えたレモンと温州ミカンの木と共に、砂場のブドウ棚ではブドウの実がすくすくと育ち、子どもたちと収穫を心待ちにしています。今年はその間にキジバトが巣を作り、ひながかえりました。

聖書にはすべてを創造された神さまがすべてのものが「極めて良かった。」と祝福されたと記されています。緑の深まるこの季節。

一人ひとりのいのちが祝福されていることを喜びたいと思います。

(園長 今井世都)

